

墨東五区選抜中学生交流大会 女子3位決定戦 足立区—墨田区 戦評記録

足立区は予選リーグを1勝1敗で3位決定戦に進み、墨田区との戦いに臨んだ。

第1Q

足立区のスタートは#4、#5、#6、#14、#16。#5のジャンプボールで足立区ボールから試合がスタート。足立区は、墨田区#4のミドルシュートで先制されるもすぐさま#4のミドルシュートで取り返す。足立区は#5と#6のポストにボールを集め、墨田区もガードのドライブを狙うも、互いにシュートは決めきることができない。足立区は#12、#9を投入。そこから#6のターンシュートや#5のリバウンドが成功する。残り4分で足立区は#18、#15、#17、#10が途中出場し、オールコートディフェンスで相手のミスを誘うも、墨田区もリバウンドシュートからのチャンスを決めて第1Qは6-11で終了。

第2Q

#11、#9、#6、#7、#8で第2Qがスタート。スタート直後に#8の3Pシュートが決まり、点差を詰める。墨田区も速攻ですぐに取り返す。第2Q前半は足立区のファウルやミスで失点が続くも、その流れが#15の投入で変わる。#9のミドルシュート、#6のシュートを#8がリバウンドからねじ込み、2点差まで詰めると#11のドライブシュート、#6のターンシュート、#9のドライブシュートで勢いそのまま逆転する。残り3分で#15もドライブシュートを決め、#6のフリースローで得点を重ねた。墨田区もリバウンドからのゴール下シュートを確実に決め、第2Qは24-21で終了。

第3Q

#4、#5、#7、#12、#16で第3Qがスタート。開始直後に#12のジャンプシュート、#7のミドルシュートで連続得点。#9、#11が入り、厳しいディフェンスで対応するもパスミスから失点してしまう。この悪い流れを#4の連続3Pで引き寄せるも、墨田区も#11のバスケットカウントや#4のリバウンドシュートで点数を重ね、第3Qは34-35墨田区1点リードで終了。

第4Q

最終第4Qは#10、#12、#15、#17、#18でスタート。墨田区はハーフマンツーマンで応戦。開始1分、足立区は#12の3Pシュートを決め逆転。開始3分、#9が入り、すぐさま#17のアシストを受けてシュートを決める。#9はさらにドライブシュートを決め、相手を引き離すが、墨田区も#4のミドルシュート、フリースローで食らいつく。残り3分は足立区、墨田区ともに激しい攻防が展開する。#12がミドルシュ

ートを決めると、ファウルを受けた墨田区#4がフリースローを落ち着いて2本決める。足立区は#11、#4を投入し流れを変えるも、残り3秒で墨田区は#5のミドルシュートで1点差まで詰め寄る。足立区はタイムアウトを取り、確実に3秒ボールを守りきり、最終スコア44-43で墨田区に勝利し、墨東五区選抜中学生交流大会を3位という素晴らしい成績で締めくくった。